

夕暮れ時の交通事故防止運動

～ 午後4時ライトオン 反射材でライトアップ ライト（右側）注意 ～

1 目的

日没時間が早くなる時期に、夕暮れ時から夜間の時間帯に、高齢者をはじめとする交通死亡事故が多発する現状を受け、全ての道路利用者の交通安全意識を醸成するとともに、早め点灯、反射材用品等の積極的活用等について周知徹底を図る。

2 運動の重点

- (1) 夕暮れ時における交通安全意識の醸成
- (2) 早め点灯（午後4時ライトオン）の推進
- (3) 反射材用品等の活用促進
- (4) 高齢者の交通事故防止



3 実施事項

運転者は

- (1) 早め点灯「午後4時ライトオン」に努めましょう。
- (2) 夕暮れ時は、前方が見えにくくなるので、スピードを抑え、横断歩行者等の早期発見に努めましょう。
- (3) 横断歩行者「最優先」に、やさしさといたわりのある思いやり運転を励行しましょう。

自転車利用者は

- (1) 交差点での安全確認を徹底しましょう。
- (2) 反射材やLEDライトの有効活用に努め、側面へも忘れずに取り付けましょう。
- (3) 夕方4時になったら、「午後4時ライトオン」で早め点灯に努めましょう。
- (4) 自転車は車道が原則、歩道は例外です。歩道通行可の歩道上では、車道寄りを徐行しましょう。「歩行者の通行を妨げるときは一時停止」を遵守しましょう。

歩行者は

- (1) 横断歩道、信号機等を利用した正しい横断の励行に努めましょう。
- (2) 道路横断時の安全確認を徹底しましょう。
- (3) 夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材やLEDライトの有効活用に努めましょう。
- (4) 「自転車通行可」の歩道上では、建物寄りを歩行しましょう。

職域では

- (1) 交通安全講習会等を開催するなど、夕暮れ時から夜間にかけての時間帯における交通事故防止意識の高揚と「交通ルール 守るあなたが 守られる」という意識の高揚を図りましょう。
- (2) 夕暮れ時から夜間にかけての交通事故が多発していること、特に、高齢歩行者及び自転車乗用中の交通死亡事故が多発していることを周知し、これらの事故防止を図りましょう。

自治体・関係機関・団体では

- (1) テレビ、ラジオ、新聞、機関紙（誌）等の各種広報媒体を活用した広報啓発活動を積極的に推進しましょう。
- (2) 警察、交通安全協会、交通安全母の会等関係機関・団体が協働して、計画的な高齢者世帯訪問事業を推進しましょう。
- (3) 警察官、交通指導隊（員）が協働し、夕暮れ時から夜間にかけての時間帯に、交通監視活動等の横断歩行者保護誘導活動及び広報車活用による広報啓発活動を計画的に推進しましょう。
- (4) 反射材等の普及と活用の促進を図りましょう。

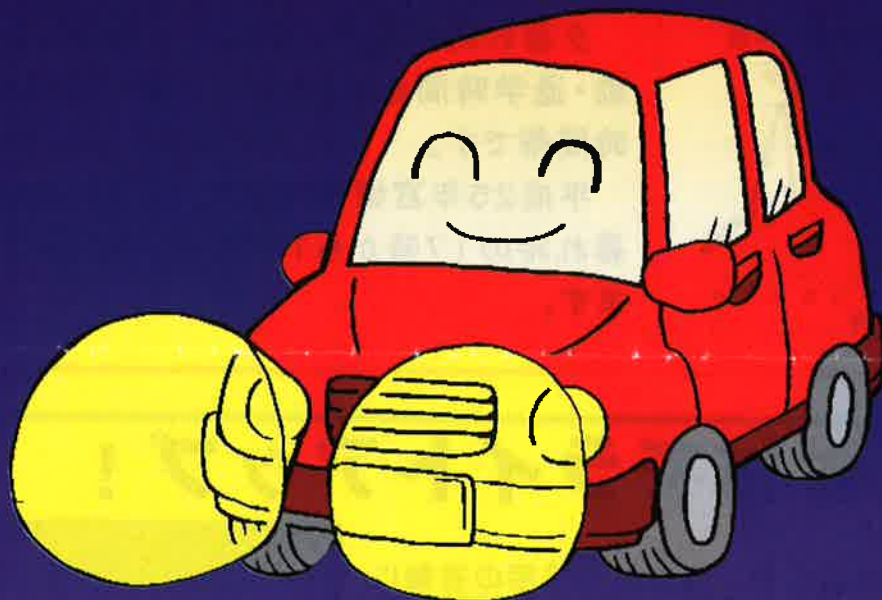
夕暮れ時の事故防止「ラ・ラ・ラ運動」

- ①イト～Light～（早めのライト点灯）
- ②イトアップ～Light up～（目立つ装備・服装）
- ③イト～Right～（右側注意）



夕暮れ時は午後4時ライトオン!

早めに点灯周りにアピール



上向きライトが原則です

反射材 付けて目立って 安全に

反射材で
キラッ☆



LEDライトで
ピカッ♪

～ 守ろう交通ルール 高めよう交通マナー ～
宮城県・宮城県警察

